

桐生市の教育

② 桐生市いじめ防止子ども会議

市では、いじめ防止対策として様々な取り組みを行っています。

今回はその中で、児童生徒が主体的にいじめの未然防止について考え、学校、保護者、地域が連携していじめ防止活動の推進を図る「桐生市いじめ防止子ども会議」について紹介します。

問い合わせは、学校教育課 教育支援室教育支援係（☎内線688）へ。

▼児童生徒が発表や話し合いを行います

「桐生市いじめ防止子ども会議」は、平成25年度から始まり、市内の小・中学校の代表児童生徒やPTA、地域の人が集まり、いじめ防止に向けた話し合いをする会議です。小・中学校が連携し、また、多くの児童生徒が参加できるように各中学校区に分かれて開催しています。

平成29年度は、「学校を越えていじめ問題を語り合い、いじめをなくすためにできることを考えよう」をテーマに

会議を行いました。

会議の前半では、各学校で実践したいいじめ防止活動について発表を行い、「ハイタッチ運動」や「あいさつ運動」、「いじめ防止ポスター、標語作り」、「いじめ防止集会」など児童生徒が主体となったいじめ防止活動の様子が報告されました。

会議の後半では、「ふざけ合いといじめ」について資料をもとに話し合い、参加した児童生徒は、「相手の気持ちや状況を考えることの大切さ」や「相手の気持ちに寄り添うこと」、「ふざけ合いじめの区別をつけること」などができました。

参加した児童生徒からは、「自分はいじめかどうか正直わからないと思っていたが、他の人は、これはいじめだと考えていた」、「ふざけ合いといじめは自分たちにも起こりそうな身近なテーマであったので考えやすかった」、「この会議で話し合ったことをクラスや学年に広げていき



いじめ防止子ども会議での話し合いの様子

たい」などの感想が寄せられ、また、保護者からは「各学校もいじめ防止のために、色々な取り組みや活動をしていることがわかりました。活動により、友達だけでなく、下級生や上級生とも距離が近くなり、さらには、先生と生徒の距離も近くなることでいじめを把握し、防止することができると思います。この活動を大切にし、続けてもらい、いじめが一つでも少なくなればと思います」との感想をいただきました。

▼いじめをなくすために

この会議で話し合われた内容は、教育委員会で成果をまとめ、各小・中学校へ周知し、各校のいじめ防止活動に生かしています。

今月の表紙

4月9日(月)、保健福祉会館(末広町)3階に全天候型屋内遊戯場がオープンしました。

撮影した4月15日は、オープン後最初の日曜日ということもあり、新しい遊具を楽しむ多くの子どもでにぎわいました。

人口と世帯

(3月31日現在)

人口	113,103人 (-415人)
男	54,475人 (-199人)
女	58,628人 (-216人)
世帯	49,946世帯 (-31世帯)

()内は前月比

納税のお知らせ

固定資産税・都市計画税…第1期 軽自動車税

5月31日(木)が納期限です

コンビニエンスストアや銀行などのペイジー対応ATMからも納付可能です。口座振替を利用している人は、預貯金残高のご確認をお願いします。

広告